

令和 6 年度第 2 回 横浜市倉田コミュニティハウス委員会議事録

日 時 : 令和 7 年 2 月 24 日 (月) 午前 10 時 ~ 午前 11 時 10 分
場 所 : 倉田コミュニティハウス 多目的ホール
出席者 : 出席委員 10 名 (兼務 1 名含む)、欠席委員 2 名
他 戸塚区役所地域振興課 1 名
指定管理者 開く会 1 名
倉田コミュニティハウス 館長、書記
出席者 計 14 名

議事内容

1. 開会の言葉・・・藤井委員長

2. 令和 6 年度 (2024 年度) 4~12 月事業報告について…別紙資料にて木谷館長説明

- ・平成 18 年オープン以来、「地域の一助となる」「地域の福祉課題を専門家につなぐ」ということを掲げて運営している。
- ・コロナ感染症以降、自粛で影響を受けた高齢者、子育て事業を重点課題として事業を計画。

○来館者数・稼働率

- ・来館者数は昨年度と比べそれほど増えていない。稼働率も微々たる増加。
- ・平成 28 年と 27 年が、来館者数が 3 万人超。平成 28 年度と今年度を比べると、幼児の来館者数は 1/3、一般女性は 1/2 に減っているが、65 歳以上の女性は 1.5 倍に増えている。→自分たちでサークルを作って活動はしないが、コミュニティハウスで事業を計画すると 65 歳以上の女性は元気に参加している。(麻雀・キーボード)
- ・今年度は、7 回目の登録年 (3 年に一度)。現在 139 サークルが登録。当初は 372 サークルが登録。→共働き家庭の増加や定年延長など社会を取り巻く環境が変わり、自分たちでサークルを作って活動している人が減少。また、高齢者のサークルは、コロナ感染症以降戻ってきていない。

○計画化した実行課題

計画通り遂行。

各委員自己紹介

質疑応答

Q. 麻雀講座が人気とのこと。舞岡の自治会館でも麻雀は人気とのこと。南の町内会館の稼働率が悪いので麻雀卓の購入を考えていたが、麻雀卓を設置すると管理面や人の配置などの問題が出てくる。コミハで講座参加者でない人が麻雀ができる時間を設けてもらえれば早いのではないかと。(藤井会長)

A. 物品があれば引き受けも考えます。(木谷館長)

3. 令和6年度（2024年度）1～3月事業計画について…別紙資料にて木谷館長説明

今度の日曜日に「よしだよしこコンサート」、3月23日に3日に分けて行った音楽祭を1つに纏めた「ビデオ音楽祭」、3月31日に「上倉田学習ルーム」を開催する。

質疑応答

Q. 全体的にみると、小さい親御さん、高齢者向けの事業が主となっていて、中学生・高校生向けの事業がないように見受けられる。ミャンマーでの詐欺事件に高校生が関わっていたとの報道もあり、これからの人材を育てるためにも、手助けが必要なのではないか。中学生向けの麻雀講座開催も検討してみたらどうか。中高生向けや、事業の薄い部分をどうしていくか考えてみてはどうか。（糺田会長）

A. 中学生までは地域で暮らす、高校生は電車での通学などもあり、地域で見ることはなかなか難しい。小学生向けの麻雀講座は考えていたが、中学生向けの麻雀講座は考えていなかった。（木谷館長）

Q. 中高生の居場所がなかなかない。部活動などもあり、中学生がコミハに来る機会が少ない。上倉田学習ルームは子どもたちの居場所として、とてもありがたい。コミハを自習して良い場所と発信していいのか。塾のない日の勉強場所、塾に行けない子どもの勉強場所として活用できたら。高校生も、自宅の近くで勉強する場所があると良いのではないか。（山本PTA会長）

A. 中高生次週に来ている。小学生がいる時は空いている静かな部屋で勉強してもらっている。暖かく涼しくて大人のいる、目の届く場所として利用してほしい。（木谷館長）

子どもや高齢者には行政の仕組みがあるが、中学生にはない。小中学生向けに何か手助けは出来ないか考えている。町内会館があるのでそこで出来ないか考えているが、町内会館でやるとなると、管理人を置いたりしないといけないのでなかなか難しい。（藤井会長）

Q. 土曜日の午前中に中学生向けの防災訓練を行っているとのこと。戸塚区で40人程度が参加。個人で参加というよりも、学校の部活で参加している場合もある。豊田中学校は参加しているか。（山下会長）

A. ここ数年、豊田中学校は参加していない。今後参加してくれることが願わしい。（山本課長）

下倉田連合祭りに、明治学院大学のアカペラサークルや倉田組が来てくれている。発表できる場を提供することも大事。連合祭りにグループで来てくれると横のつながりも出来る。（糺田会長）

Q. 中学校で行政主催の行事を、部活の妨げになるなどの理由でなかなか教えてもらえない。小中学校で使用しているアプリが学校と教育委員会の情報が入ってくるが行政からのチャンネルもあったら良いと思う。お知らせのタイトルだけでも送ってもらえば、必要なものだけ自分で選ぶことができる。（山本PTA会長）

A. 要望は出しているが進んでいないのが現状。（山本課長）

Q. 防災について倉田小学校4年2組が勉強していて、地域の人たちがどういう取り組みをしているか知りたいということで、授業を行った。また、自治会の活動について豊田中学校

の1年生に話す機会があり、「ガードレールをつけてほしい」「信号機をつけてほしい」など意見が出てきた。子どもたちがどういうことを思い考えているのか知りたい。

コミュニティハウスでは、社会的弱者（障害者や認知症の人など）向け、中高生向けの事業はどうなっているのか。（糀田会長）

A. コミュニティハウスには障害者や認知症の方への専門家がいないので難しい。専門家のいる上倉田地域ケアプラザと共催し5月からフレイル予防などの講座を行う。（木谷館長）

総評として

豊田中学校は区の防災訓練に5年くらい参加していないので、PTAからも後押ししてほしい。コミュニティハウスの事業で中高生の参加が出来るものが少ないとのことだったが、地区センターのように体育館があれば中高生が来てくれるのだが…。中高生の居場所づくりを来年度も進めていってほしい。

コロナ以降どの施設でもサークルが減ってきている。

男の料理など男をつけると参加しない傾向があるよう。

コミュニティハウスは築20年となり、色々壊れてきている。横浜市内多くの施設があるので順番に修繕を行う。但し、高額なものは行政で行う。（山本課長）

☆令和5年度（2023年度）開催事業、青少年指導員との共催『ミニ門松作り』、『上倉田学習ルーム』、家庭防災員との共催『家庭で出来る減災講座』の様子を写真で紹介

令和5年度（2023年度）開催事業『ビデオ音楽祭』令和6年度（2024年度）開催事業『キーボード講座発表会』『気軽にコンサート vol.442 手4手6手連弾の電子ピアノコンサート』の様子を映像で紹介

5. 閉会の言葉…糀田副委員長

色々なご意見をいただきありがとうございました。行政の方たちには引き続き頑張ってもらい、我々も1年頑張っていきましょう。

以上